



翔鷹

アブダビ日本人学校 学校だより

令和3年度
5月号

R3.5.1 発行

編集：教頭

子どもが育つ魔法の言葉

教頭 佐藤 康二

- 一、**乳児**はしっかり **肌**を離すな。
- 二、**幼児**は肌を離せ **手**を離すな。
- 三、**少年**は手を離せ **目**を離すな。
- 四、**青年**は目を離せ **心**を離すな



中学校教員を永く勤めて来た私は、子どもを「生徒」と呼ぶ習慣があります。「幼稚園は園児で小学生は児童だよ。」と着任当初、校長先生に指摘され、「もちろん知っていますよ。」と答えながらも、園児児童生徒が集うアブダビ日本人学校の発達段階に応じた教育について、上記インディアンの魔法の言葉と共に以下の懐かしい思い出が蘇りました。

現在の令和天皇が皇太子^{ひろのみやなるひと} 浩宮 徳仁様の頃、民間出身の雅子様^{まさこ}と平成5年6月ご成婚。全国民が祝福する大慶事でした。その後愛子内親王^{あいこ}の御誕生は平成13年。結婚後暫くしてからの待望の御子誕生に現両陛下(ご両親)のお喜びは如何ばかりだったでしょう。命名にご両親のあふれんばかりの愛情が込められていました。皇室といえども、育児、子育て、教育には一般家庭同様かそれ以上のご苦労有りやと拝察される中、現両陛下(ご両親)は記者会見の折1冊の本を紹介されました。そして天皇(お父様)はその本の1節を朗読されたのです。

批判ばかり受けて育った子は、非難ばかりします。

敵意に満ちた中で育った子は、誰とでも戦います。

ひやかしを受けて育った子は、はにかみやになります

ねたみを受けて育った子は、いつも悪いことをしているような心を持ちます

心が寛大な中で育った子は、がまん強くなります

励ましを受けて育った子は、自信を持ちます

ほめられる中で育った子は、いつも感謝することを知ります

公明正大な中で育った子は、正義感を持ちます

思いやりのある中で育った子は、信頼を持ちます

人に認められる中で育った子は、自分を大切にします

仲間の愛の中で育った子は、世界に愛を見つけます

愛子様が大学2年生に進級された日本のニュースをYouTubeで拝見しました。コロナ禍の教育は我々と同じだったようです。オンライン授業で大学1年生を修学され、1年遅れのオンライン入学式に参加されたとか。コロナ禍でも平時でも、保護者のみなさまと共に発達段階に応じた愛情ある教えと育みの言葉こそ、子どもが育つ魔法の言葉ではないでしょうか。

*引用：アメリカインディアンの訓え ドロシー ロー ノルト

5月の生活目標 クラスのよさを知ろう

【 5月 May 】

日	曜	主な行事 (授業日数20)
1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	防災安全指導
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	△ 休暇は未定
13	木	ラマダン明け休暇
14	金	ラマダン明け休暇
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	中間テスト
20	木	中間テスト
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	PTA総会(オンライン)
25	火	
26	水	進路説明会
27	木	歯科・内科検診
28	金	
29	土	
30	日	第1回英語検定
31	月	

4月19日

新年度スタート！

ADEK 規制により保護者・ご来賓の来校は叶いませんでしたが、コロナ禍対応を万全に令和3年度始業式入学式を行いました。



ラマダン集会

4月20日(火)にラマダン集会が行われました。今年も昨年と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで実施し、登校児童生徒は各教室で電子黒板を使い視聴しました。G9アフマド君の開会の言葉に始まり、ラマダン期間中の生活についての動画を見たり、エミラティ中学部生徒によるラマダンに関する説明を聞いたりするなどし、ラマダン期間中に断食やお祈りに取り組む意義や、断食をしている人への配慮など、中東イスラム文化への理解を深める機会となりました。



令和3年度 あゆみ・通知表についてのお知らせ

小学校では昨年度から、中学校では本年度から「新学習指導要領」による学習を全面实施しています。それに伴い、本校の「あゆみ・通知表」の評価評定も以下のように改定します。

・観点別評価は全学年全教科以下の3つの観点でA B C表記で評価します。

○ 知識・技能 ○ 思考・判断・表現 ○ 主体的に学習に取り組む態度

・各教科の評定については対面学習でもオンライン学習でも学期ごとに評定を出します。

小学校評定は、3段階評定→◎ ○ △

中学校評定は、5段階評定→5 4 3 2 1

・特別の教科 道徳、総合的な学習の時間については、文章で学年末に評価を記載いたします。（オンライン学習においても同様です。）